

機関番号

16301

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	1	国立	2. 学校種別	1	大学	
3. 大学名	愛媛大学					
4. 所在地	〒	790-8577	住所	愛媛県松山市道後樋又10番13号		
5. テーマ	テーマⅢ (高大接続)					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	やなぎさわ 柳澤	やすのぶ 康信	職名	学長	
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	やなぎさわ 柳澤	やすのぶ 康信	職名	学長	
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	ことぶき 壽	たくぞう 卓三	職名	副学長 (評価・附属学校担当)	
9. 共同申請校	該当なし					
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	法文学部, 教育学部, 理学部, 医学部, 工学部, 農学部, スーパーサイエンス特別コース, 法文学研究科 (修士課程), 教育学研究科 (修士課程), 医学系研究科 (修士課程, 博士課程), 理工学研究科 (博士課程), 農学研究科 (修士課程), 連合農学研究科 (博士課程)					
	総 入 学 定 員					2,260

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度 (5 年間)
----------	------------------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申 請 額 (単位千円)	18,000	18,000	18,000	12,000	6,000	72,000

14. 事業の概要(※400字以内)

本事業は、愛媛大学附属高校をモデルとして取組んできた大学・高校教育の円滑な接続方法の研究・開発を進展させ、高校段階で“学びへの意欲”を高めることによって大学における“深い学び”を確保し、大学教育の到達点の高度化を目指すものである。そのために、①パイオニア・アドバンスト・プレースメント(AP)プログラムの創設と二重(デュアル)単位の付与、②ルーブリック評価による「課題研究」の高度化と入試への活用、③高大で一貫して汎用的能力を育てるICT教材の開発を実施し、高大接続事業による問題発見・解決力育成の成果を深化発展させ、「幅広い教養と深い理解」「学び続ける意欲」「知の運用能力」を育成する。また、教学IRによって大学入学後も接続教育の効果測定を行い、高校及び大学教育の質的向上を図るとともに、本事業で得た知見や評価方法を、能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定する新入試制度の導入においても活用する。

#####